



# おすすめ児童書8月

啓林堂書店 外商部

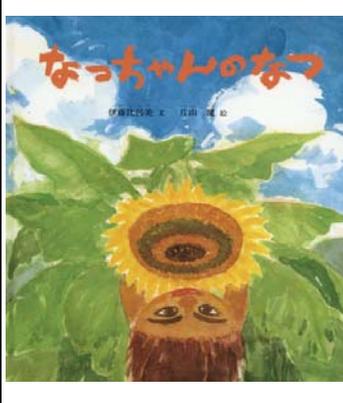
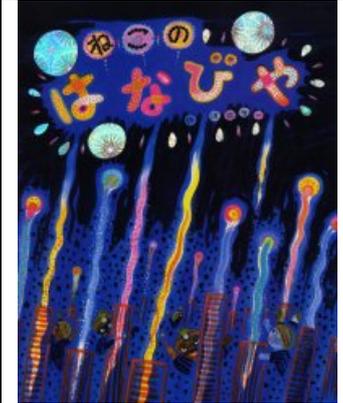
担当 森川・蔵田・八部・表野

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>なっちゃんのお話</b> 文 伊藤比呂美 絵 片山健 ￥972</p> <p>なっちゃんのお話です。ともだちのともちゃんのお家に行くと、ともちゃんはお留守。そこでひとりで川原にでかけました。川原には花が咲き、草が生い茂り虫たちもたくさん。おばあちゃんとお墓まいりにいったりとお盆の様子も描かれているので、お盆についてのお話も語りあえそう。夏をいっぱい感じられる絵本です。</p> <p style="text-align: right;">福音館書店：2019年 発売</p>
	<p><b>ねこのはなびや</b> 作 渡辺有一 ￥1,296</p> <p>今夜は海の花火大会。しろねこぐみと、くろねこぐみと、とらねこぐみが花火の技で競います。ドーンと次々に打ちあがる花火。どの花火もカラフルでとてもきれいです。また大きく広がる仕掛けも楽しくて迫力があります。さて、どの組が優勝するのでしょうか？</p> <p style="text-align: right;">フレーベル館：2001年 発売</p>

## ▽ 小学生以上

	<p><b>むねがちくちく</b> 作・絵 長谷川集平 ￥1,512</p> <p>日曜日に遊ぶ約束をしたりりちゃんと私。私はふたり分のお弁当を持って動物園の前で待っていたのに、りりちゃんは来ませんでした。りりちゃんは水族館の前で待っていたのです。「ウミウシ」と「ウシ」の勘違いから始まったケンカ。ふたりはうまく仲直りできるかな？心にひびく一冊です。</p> <p style="text-align: right;">童心社：2015年 発売</p>
	<p><b>すみれ島</b> 文 今西祐行 絵 松永禎郎 ￥1,512</p> <p>九州の南の端に近い海辺に小さな学校がありました。昭和20年の春、毎日のように学校の上空を飛行機が飛ぶようになりました。よるこんだ子どもたちは飛行機に手を振ったり、手紙を書いたり、すみれの花束をおくったり…。戦争の特攻隊のお話です。無人島にすみれがいっぱい咲いた理由とは？</p> <p style="text-align: right;">偕成社：1991年 発売</p>